令和4年度　日本型教育の海外展開（EDU－Portニッポン）　　　　　　　　　　　With/Postコロナにおける日本型教育の海外展開に関する調査研究　　　　　　　　　　　　　提案内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申　　請　　者 | 機関名 |  |
| 代表者役職名・氏名（ふりがな） |  |
| 郵便番号 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 連　絡　担　当　窓　口 | 氏名（ふりがな） |  |
| 所属部署・役職名 |  |
| 郵便番号 |  |
| 所在地 |  |
| 電話番号／FAX番号 |  |
| Ｅ－ｍａｉｌ |  |

# 1． 調査の名称・概要等

|  |  |
| --- | --- |
| 名称（30字以内） |  |
| 目的（50字程度） |  |
| 概要（150字程度） |  |
| 対象国・地域 |  |

# 2．公募要領上で求められている要件への対応について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No. | 必須要件 | 各項目必ず記載、200字以内 |
| 1 | 本調査において具体的に調査を進める相手国・地域の潜在的ニーズや今抱えていると考えられる教育課題はどのようなものですか。 |  |
| 2 | １で記載した相手国・地域の教育課題解決等に、どのような日本型の取組を用いる計画ですか。 |  |
| 3 | ２に記載した取組を、現地において戦略的に普及展開するため、どのような計画を予定していますか。 |  |
| 4 | 相手国カウンターパートからは協力は確保できていますか。 | * はい　／　□　いいえ

相手国カウンターパート：カウンターパートとの関係： |
| 5 | どのように調査結果を国内に還元する計画ですか。 |  |
| ６ | 本調査はSDGsやESDにどのように貢献しますか。 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No. | 加点項目 | 任意記載 |
| 1 | 国立大学法人、公立大学法人、学校法人、地方公共団体、地方教育委員会や独立行政法人をパートナーに含め、これらの機関の国際化・質的向上に資する調査ですか。 | パートナー機関： どのように国際化・質的向上に資する計画ですか（150字以内）： |

# 3．調査内容・実証活動及びスケジュール

調査内容及び実証活動について、どのような活動を実施し、どのようなアウトプットが期待されるか、説明してください（活動を3つ程度にまとめて記載）。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 調査内容・実証活動 | 期待されるアウトプット |
| 活動① |  |  |
| 活動② |  |  |
| 活動③ |  |  |
| 活動④ |  |  |

スケジュール

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 1年目 | 2年目 |
|  | 第三四半期（10～12月） | 第四四半期（1～3月） | 第一四半期（4～6月） | 第二四半期（7～9月） | 第三四半期（10～12月） | 第四四半期（1～3月） |
| 活動① |  |  |  |  |  |  |
| 活動② |  |  |  |  |  |  |
| 活動③ |  | 　 |  | 　 |  |  |
| 活動④ |  |  |  |  |  | 　 |

凡例：◆ = 研修など数日の活動　　　　　　　　　　　　　= 教材作成など長期にわたる活動

# 4． 調査の規模

|  |  |
| --- | --- |
| 本調査への参加人数 | 目標値 |
| R4年度中 | R5年度中 |
| **日本側**の教員、職員、指導者および学生・生徒・児童・園児の数（人） |  |  |
| **相手国側**の教員、職員、指導者および学生・生徒・児童・園児の数（人） |  |  |

# 5．調査の実施体制

連携する他の機関とどのような役割・責任分担で実施するのか、簡潔に説明してください。

|  |
| --- |
|  |
| 日本側連携機関 |  |
| 相手国側連携機関 |  |

# 6．過去の実績

本調査の実施に資する実績について簡潔に説明してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 実績の概要 | 本調査にどう活かしますか |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

# 7．その他（任意記載）

1.～6．で記載しきれなかった事項がある場合は、記載してください。

|  |
| --- |
|  |